

意匠性向上

メタリック材料

開発の狙い

項目	デザインの改善 / 環境負荷物質の低減
効果	塗装品同等のデザイン性。 塗装時に発生する環境負荷物質を塗装工程を省くことで削減可能。
着眼点	アルミ輝度材と顔料の複合作用により、明暗差が大きく輝度感を保持する意匠性材料の提供。
開発進度	1. アイデア段階 2. 試作・実験段階 3. 開発完了段階 4. 製品化完了

製品の概要 構造・原理・特徴

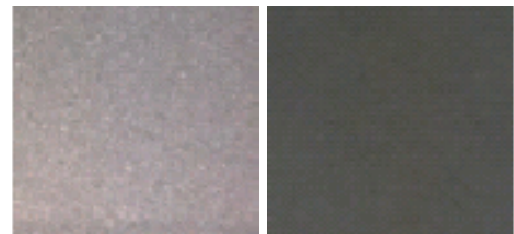
アルミフレークのみ



正反射方向

水平方向

アルミフレーク+顔料 (開発品)

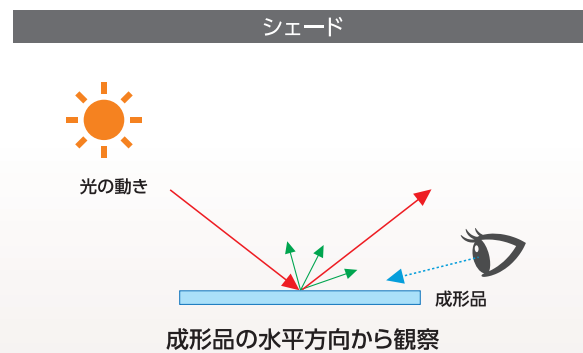
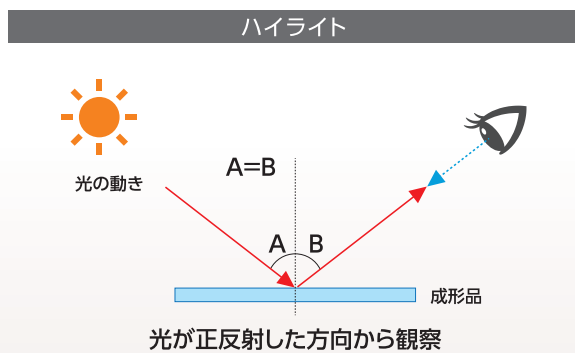


正反射方向

水平方向

開発品の方が、水平方向でより暗くなっている。

観察方向イメージ図



正反射と水平方向での明度差により、塗装調の高級感を付与している。

- アルミフレークのみ: 正反射 = 明るい・水平方向=明るい
- アルミフレーク+顔料(開発品): 正反射 = 明るい・水平方向=暗い

塗装⇒非塗装 = 環境負荷物質の削減

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しており、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

課題と対応策

ウエルドライン発生 ⇒ 金型設計

活 用 案

デザイン性の向上